プレスリリース

**Baslerが2022年上半期の記録的な売上高と下半期の堅調な受注見通しを発表**

**（2022年8月3日、ドイツ・アーレンスブルク発）**このほど、コンピュータービジョン機器のリーディングカンパニーBaslerは、2022年上半期の最終業績を発表。半導体不足や中国のロックダウン、需要の正常化が見られるなか、従業員数が1,000人を突破するとともに、地域に根ざしたトータルソリューションプロバイダーへの転換戦略が功を奏し、半期として過去最高の売上高を記録しました。

具体的な数字は、売上高が前年同期比14%増の1億3,080万ユーロ（前年：1億1,520万ユーロ）。受注高については、6四半期続いた出荷受注比率の増加傾向が落ち着いたことに加え、第2四半期に発生した中国のロックダウンの影響も受け、やや鈍化して前年同期比3%減の1億4,790万ユーロ（前年：1億5,240万ユーロ）となっています。

一方、税引前利益は、前年の大幅増から一転減少し、600万ユーロ（前年：2,080万ユーロ）で着地。ただし、税引前利益率は11.3%（前年：18.1%）と堅調に推移しており、Baslerの中期目標である税引前利益率12%・売上高成長率15%に迫る数字を達成しています。

**今後の展望**

受注の鈍化や経済の低迷、さらに中国のロックダウンによる需要の減少にもかかわらず、2020年上半期において成長戦略に沿った業績を残したことから、Baslerでは今後も明るい見通しを維持しています。特に需要面は、約1億4,500万ユーロの好調な受注高にけん引され、引き続き拡大する見込みです。しかしながら、予想範囲の中でも高い水準で業績が推移しているとはいえ、半導体の供給状況に実際の売上が大きく左右されるなど、潜在的リスクも多いことから、年間予想については、売上高が2億3,500万ユーロ～2億6,500万ユーロ、税引前利益率が9%～12%と幅のある数値になっています。

2022年上半期報告書の全文については、Baslerのホームページ（[www.baslerweb.com](http://www.baslerweb.com)）にてご覧いただけます。

**プレス画像用キャプション：Basler本社（ドイツ・アーレンスブルク）**

Baslerは、コンピュータービジョン向けの高品質な画像処理機器を製造する世界的なリーディングカンパニーです。従来のエリアスキャンカメラ、ラインスキャンカメラ、レンズ、フレームグラバー、ソフトウェアはもちろん、3D製品やエンベデッドビジョン向けのカメラモジュール、ソリューション、さらには各種カスタマイズサービス、コンサルティングサービスもご提供。優れた信頼性とコストパフォーマンス、長い供給期間により、ファクトリーオートメーション、医療、輸送、物流、リテール、ロボットをはじめとする幅広い業界に貢献しています。創業は1988年。グループ全体で約1000名の従業員を有し、ドイツ・アーレンスブルクの本社、日本法人のほか、ヨーロッパ、アジア、アメリカ合衆国にも事業所を展開。世界に広がる販売・サービスネットワークや有名企業との提携により、業界・分野を問わず、お客様のご要望に応じたソリューションをご提案しています。

詳細については、お電話（03-6672-2333）またはメール（sales.japan@baslerweb.com）にてお問い合わせいただくか、当社のホームページ[www.baslerweb.com](https://www.baslerweb.com/)をご覧ください。

**広報に関するお問い合わせ**

Carol Wong （アジア・マーケティング・コミュニケーション部長）

Tel: +65-6367-1355

Fax: +65-6367-1255
marketing.asia@baslerweb.com

**バスラー・ジャパン株式会社**

〒101-0032

東京都千代田区岩本町1-8-15 岩本町喜多ビル6階A号室
[www.baslerweb.com](https://www.baslerweb.com/)

**Basler Asia Pte Ltd**

35, Marsiling Industrial Estate Road 3, #05-06

Singapore 739257

[www.baslerweb.com](https://www.baslerweb.com/)